



＊海外でも事業展開を進めている。モンゴルでは出力約12・7メガワットの大規模発電施設が稼働を始めた。

10挑戦し5成功でいい



農業をしながら暮らせる賃貸住宅前で

創業を志す若者に伝えたいメッセージがある。私が20代の頃と60代の今では、全く違う社会のニーズがある。原発事故が起これば原発以外の電気のニーズが生まれる。私が若い頃は耕作放棄地はなかったが、今はたくさんある。社会のニーズに対し、自分のできることをやればいい。

まずは目の前の仕事を一所懸命にすること。一つのことかきこんでできるようなレベルは、それを応用すればいい。10倍のことにチャレンジし、うまくいったらそのことをやっていけばいい。積極的な考え方で行動したり発信したりすることが大切だ。それで情報や人が集まってくる。

(聞き手・須藤拓生、撮影・関口和弘)

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊二酸化炭素の排出

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

時代は今

経験は語る

こう戦おう

再生エネで海外に進出

農業参入の敷居を低く

社会変化に感性生かす



いらい・まさゆき
旧妙義町出身。東海大海洋学部卒。いせや(現ベイスシア)勤務を経て、1994年に農業資材販売のファームランド設立。グループで農産物生産販売、太陽光発電などを手掛ける。63歳。

1面から続く



初めてモンゴルを訪れ、ウランバートルで牛乳をスリッパで買った時、高くてびっくりした。牛があんなにたくさんいるのになぜ高いのか。流通がないからだ。これだけの都市生活者がいるのだから農産物を作れば売れると思う、イチゴ栽培から始めた。ところが農業が分かる人がいない。非常に気温が低く、自然環境も

初め、カーボンクレジットのことで知り、ソーラーシェアリングをやってみようと思った。当初、金融機関は融資してくれなかったが、5億5千万円を自分で投資したら、本気だということを理解してくれ融資してくれた。

＊二酸化炭素の排出

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

＊起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)に協賛している。

群馬イノベーションアワード2次審査



審査員を前にビジネスプランを発表する高校生の出場者

ファイナル15組決定

起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード(GIA)2017」(上毛新聞社主催、田中仁財団共催)の2次審査が29日、前橋市の上毛新聞社・上毛ホールで開かれ、12月に開かれる最終審査(ファイナルステージ)に進む15組が決定した。

2次審査には1次審査の書類審査を通過した56組が出場。3分間のプレゼンテーションと質疑応答で、田中仁・ジンス社長と島越淳司・相模屋食料社長、荒井正昭・オーブンハウス社長、鎌田一郎・上毛新聞社事業局長が審査した。

ビジネスプラン部門では、高校生の部で食品アレルギー患者の食生活を支援するアプリ開発など4組と、大学生・専門学校生の部で2組、一般の部で3組が選出された。創業5年未満のスタートアップ部門ではシニア見守りサービスなど3組、イノベーション部門では美容・理容はさみの買い取り事業など3組が選ばれた。

GIA 2017 最終審査進出者

氏名	所 属	プラン・事業タイトル
ビジネスプラン部門／高校生の部		
川端雄哉 千木良優斗	利根商業高校3年、1年	地域の「宝」をお届け！～情報発信源はみなち珈琲～
生方優奈	勢多農林高校3年、2年	(1)思い出酵母プラン
新保優香 田村千夏	勢多農林高校3年、2年	(2)My酵母プラン
藤井美優	中央中等教育学校5年	食品アレルギー患者の自由な外食を手助けする「FREAT」
奥谷哲郎	利根実業高校3年	カラオケでお洗濯？！「カランドリー」って何？
ビジネスプラン部門／大学生・専門学校生の部		
松沢尚樹	中央農業グリーン専門学校2年	超音波・音楽を利用した生育調整と防虫を行う機器の開発
工藤龍広	共愛学園前橋国際大学山崎ゼミナール3年	人を繋ぎ、意思を紡ぐ「ウィル・モール」
ビジネスプラン部門／一般の部		
松本博	エムダブルエス日高	適正配車システム「福祉Mover」を活用して第3の交通網の構築
馬場早苗	グラフィックデザイナー	直感で選べる1デザイナー ショールーム
星野智昭	自営業(コピーライター)	世界の一人旅をもっと豊かにするサービス「ツレタビ」
スタートアップ部門		
吉田幸二	吉田製麺	ジャバスタリア・国産生パスタブランド
萩原涼平	NPO法人ソリリッパ	ビデオ通話型シニア相互見守りサービス「EMOTOMO」
池田道成	じぶんカンパニー	井天通から全国へ、ランニング文化で商店街を熱く盛り上げる
イノベーション部門		
萩原隆介	プリマベラ	美容・理容シザー(はさみ)買取専門店
三田英彦	三田三昭堂	ヒートアイランドを「IoT 樹木鉢」が救う
延山知正	あぶらや	本格直火炊き「冷凍分福茶釜めし」の開発と販路拡大事業

前橋で「Tシャツアワード」

徳永さん(漢)最優秀デザインに群馬愛



Tシャツを着て記念撮影する入賞者ら



グランプリを受賞した徳永さんの作品

群馬への郷土愛あふれる「Tシャツデザインを募集した「第1回ぐんまTシャツアワード」(北関スクリーン主催)の表彰式が29日、前橋市の群馬会館で開かれた。最優秀のグランプリに徳永優子さん(漢川市)の作品「い」とあるよね」が選ばれた。

徳永さんのデザインは、「何もかもない」というインパクトのある文字の下に、だるまや焼きまんじゅうなどのイラストを配置。「3年前に移住してきたが、愛は負けない。県民は群馬にもっと自信を持ってほしい」と話した。

「I LOVE ぐんま」をテーマに県内外からデザインを募り、3歳から72歳までの251点が寄せられた。本県の形や馬、キャベツをモチーフにしたものなど9点が入賞した。商品化も予定している。

同社社長でホッカン・クリエイティブ・ファクトリーの野村雅弘代表は「みんなが同じものを着るとパワーが出る。群馬で一つのものを作ろう、楽しみたい」と企画したと述べた。審査委員長で、日本グラフィックデザイナー協会群馬地区代表幹事の石原保幸さんは「皆さんの群馬愛を感じた」と講評した。入賞者には賞金や、副賞としてデザイン入りTシャツを贈った。

グランプリ以外の入賞者は次の通り(敬称略)。

井野燈(桐生市)、井野巧大(同)、G dees ign(前橋市)、十時龍ノ介(同)、鈴木友香里(同)、朝比奈宗(同)、井野文(桐生市)、gomic ky(東京都)

【おこわり】連載「心の譜」青春2017秋」は休みました。

ヤクルト400・ヤクルト400LTはヤクルトレディがお届けします。

お問い合わせはこちらまで

☎0120-11-8960

【受付時間】9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始除く)

群馬ヤクルト販売株式会社
両毛ヤクルト販売株式会社
埼玉北部ヤクルト販売株式会社

宅配限定 400億個の乳酸菌。

※1 1本(80ml)あたり

生きたまま腸内に到達して、腸内環境を改善する乳酸菌 シロタ株。「ヤクルト400」「ヤクルト400LT」には、毎日の1本で、効果を実感していただくため400億個の乳酸菌 シロタ株が含まれています。340万人以上※2のお客さまにご愛飲いただいています。



【許可表示】生きたまま腸内に到達する乳酸菌 シロタ株(L.カゼイ YIT 9029)の働きで、良い菌を増やし悪い菌を減らして、腸内の環境を改善し、おなかの調子を整えます。

○食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

※2 2016年4月1日～2017年3月31日のヤクルト400、ヤクルト400LTの1日あたりの売上本数をもとに一入1日1本を飲んだとして算出した人数です。(ヤクルト本社調べ)



人も地球も健康に Yakult

ヤクルト400に比べ
甘さひかえめ
カロリー
30%カット

特定保健用食品

糖質、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを

生きて腸で働く乳酸菌 シロタ

甘さひかえめ

Yakult

ヤクルト

400LT

カロリー30%カット

乳製品乳酸菌飲料

ヤクルト

400

乳製品乳酸菌飲料